

H22.12.12(日)

徳島新聞

肝疾患相談室 <http://www.tokudai-kanshikkan.jp/>
お問い合わせ 088-633-9002

がん予防のススメ Vol.7

ウイルス性肝炎治療で 肝がん予防



徳島大学病院
地域医療連携センター
肝疾患相談室 室長
もりもと けんじ
森本 慎也 氏

肝がんの九〇％はB型・C型肝炎ウイルス感染によるもので、そのうちの七〇％はC型が原因です。しかし、抗ウイルス薬であるインターフェロン／リバビリンにより、肝炎ウイルスはかなりの確率で駆除できます。また、最近では生活習慣病からくるメタボリックシンドロームが発ガンの危険因子になることがわかってきています。肝炎についての正しい情報を知っていただくことが肝がん予防につながります。検診で自分の感染状況を知り、早期発見、早期治療を心がけ、肝がんの発症を予防しましょう。

肝疾患に関して疑問、質問がある方はお気軽にご相談ください。



 徳島大学病院がん診療連携センター

お問い合わせ

■徳島大学病院: Tel.088-631-3111
■がん診療連携センター: Tel.088-633-7312
■徳島がん対策センター相談窓口: Tel.088-633-9438